



講師：正田 実知彦 氏

プロフィール

福岡県文化振興課九州国立博物館・世界遺産室

東京農業大学大学院修了、専門は日本庭園史。
文化財庭園の専門職員として福岡県庁に入庁後、
旧藏内邸（福岡県築上町・国指定名勝）ほか
日本庭園の調査・整備に関わる。

ま ち の 歴 史 講 演 会

三原文化会館庭園の 魅力を知る

2025 8月24日（日）

開 場 13:00 開 演 13:30 終 演 15:30

場 所 三原文化会館 1 階大ホール

講 師 正田 実知彦 氏（福岡県文化振興課九州国立博物館・世界遺産室）

参加費 無料

内 容 三原文化会館および歴史資料館に併設された庭園は、三原文化会館を巡るように配され、また、石塚山古墳を借景として隣接する形で作庭されています。作庭者の東梅里（1898-1996 年）は、周辺の風景を取り込んだ平庭が多く、石組も穏やかで優しい作風が特徴で、代表作として、三原邸（苅田町個人宅）や宗像大社（宗教法人）などがあります。三原文化会館の庭園も、作庭者の作風が明確に残る好例であり、その魅力についてご講演いただき、その後庭園の現地見学を行います。

申 込 093-434-2212（生涯学習課まちの歴史担当）にお申込み下さい。
（当日会場にて受付可）

または、右のQRコードより申込。

（QRコードでの申込は 8 月 22 日（金）午前 12 時までとなります。）



主催：苅田町教育委員会 協力：かんだ郷土史研究会